

## 【 自動車産業の脱炭素化、循環経済化の移行期における広義のバリューチェーン研究 】

研究キーワード【 脱炭素化、循環経済化、バリューチェーン、自動車産業 】

国際学部・国際学科

教授 李在鎬

### 研究シーズの概要

自動車産業の脱炭素化、循環経済化のトレンドの中で、関連主要プレイヤーの戦略的環境分析のフレームワークとして広義のバリューチェーンを提唱した上で、中韓等の東アジアと EU における主要プレイヤーの戦略をこの枠組みに依拠し、実地調査を中心に定性的に分析している。広義のバリューチェーンとは、自動車という製品の生産から処分までのライフスパン、即ち生産、消費、リサイクルと処分の全ての過程での価値創出及び価値享受、社会的コストへの対応のプロセスのことである。

### ◆研究例◆

電動車両と車載リチウムイオン電池のリサイクルに関する研究を遂行中である。ただし、使用済み車載電池のリサイクル市場が本格的に出来上がるのは 2030 年頃とみられるが、日中韓、欧米の企業は技術開発と事業開発を試みている。

### ◆研究例◆

### 想定される用途・応用例

自動車産業の脱炭素化、循環経済化に関する制度環境（規制）とイノベーションの動向を捉え、バリューチェーン・プレイヤーの適応戦略において経営実践的な示唆を与えることができる。

### セールスポイント

同研究は、以下の科研費基盤研究（C）（代表研究者：李在鎬）として採択されている。

「自動車の電動化によるバリューチェーンの変容と日中韓リサイクル企業の適応行動比較」（領域番号 24K05113）

問い合わせ先：広島市立大学 地域共創センター

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail:ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号  
 (情報科学部棟別館1F)